

授業科目名	発達心理学		担当教員名	福井 ふみ子
必修/選択	必修(幼稚園教諭2種免許/保育士資格)	開講学年・学期	2年 通年(年間開講数 1講座)	
科目区分	教職・保育に関する科目	単位数	4単位	
施行規則に定める科目区分等	教育の基礎理解に関する科目-幼児の心身の発達及び学習の過程 保育の対象の理解に関する科目(別表1/2)	授業方法/担当形態	講義 / 単独	
		特記事項	※実務経験のある教員等による授業 児童相談所の臨床心理相談員として、また幼稚園のキダーカウンセラーとして、発達等についての相談業務に携わった経験を活かし、理論と実践を結びつけた授業を行っている。 ※「保育の心理学」の指導内容を含む	
授業の到達目標	<p>幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程について、基礎的な知識を身に付け、各発達段階における心理的特性を踏まえた学習活動を支える指導の基礎となる考え方を理解する。</p> <p>1-幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程</p> <p>(1)幼児、児童及び生徒の心身の発達の過程：幼児、児童及び生徒の心身の発達の過程及び特徴を理解する。</p> <p>①幼児、児童及び生徒の心身の発達に対する外的及び内的要因の相互作用、発達に関する代表的理論を踏まえ、発達の概念及び教育における発達理解の意義を理解している。</p> <p>②乳幼児期から青年期の各時期における運動発達・言語発達・認知発達・社会性の発達について、その具体的な内容を理解している。</p> <p>(2)幼児、児童及び生徒の学習の過程：幼児、児童及び生徒の学習に関する基礎的知識を身に付け、発達を踏まえた学習を支える指導について基礎的な考え方を理解する。</p> <p>①様々な学習の形態や概念及びその過程を説明する代表的理論の基礎を理解している。</p> <p>②主体的学習を支える動機づけ・集団づくり・学習評価の在り方について、発達の特徴と関連付けて理解している。</p> <p>③幼児、児童及び生徒の心身の発達を踏まえ、主体的な学習活動を支える指導の基礎となる考え方を理解している。</p> <p>2-保育の心理学</p> <p>(1)保育実践に関わる発達理論等の心理学的知識を踏まえ、発達を捉える視点について理解する。</p> <p>(2)子どもの発達に関わる心理学の基礎を習得し、養護及び教育の一体性や発達に即した援助の基本となる子どもへの理解を深める。</p> <p>(3)乳幼児期の子どもの学びの過程や特性について基礎的な知識を習得し、保育における人との相互的関わりや体験、環境の意義を理解する。</p>			
授業の概要	子どもの発達を年代ごとに追っていく。後期には海外の代表的理論の学習と、子どもの年齢ごとのケース検討を行う。			
テキスト	使用しない(プリント配付)			
参考書・参考資料等	「生涯発達心理学」B. M. ニューマン、F. R. ニューマン著(川島書店)、「平成29年告示 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 原本」(株式会社チャイルド本社)、「ラーニングガイド児童発達の理論」R.M.トーマス著(新曜社)、「新版生涯発達心理学 エリクソンによる人間の一生とその可能性」B.M.ニューマン、F.R.ニューマン著 福富護訳(川嶋書店)			
成績評価の方法	○定期試験：90% ○平常点(授業態度・意欲)：10%			
授業計画	授業の内容			到達目標番号
第1回	オリエンテーション 講義概要の説明 発表の分担決め			1-(1)-①,1-(1)-②
第2回	胎児～0歳児の発達(胎児)			1-(1)-①,1-(1)-②
第3回	1～2歳児の発達(乳児)			1-(1)-①,1-(1)-②
第4回	3～4歳児の発達(年少・年中)			1-(1)-①,1-(1)-②
第5回	5～6歳児の発達(年長)			1-(1)-①,1-(1)-②
第6回	7～8歳児の発達(小学校低学年)			1-(1)-①,1-(1)-②
第7回	9～10歳児の発達(小学校中学年)			1-(1)-①,1-(1)-②
第8回	11～12歳児の発達(小学校高学年)			1-(1)-①,1-(1)-②
第9回	ケースカンファレンス(1)1歳児までの行動の意味や保育者の対応について 小テスト			1-(2)-①1-(2)-②,1-(2)-③
第10回	ケースカンファレンス(2)2～3歳児の行動の意味や保育者の対応について			1-(2)-①,1-(2)-②,1-(2)-③
第11回	ケースカンファレンス(3) 4～5歳児の行動の意味や保育者の対応について			1-(2)-①,1-(2)-②,1-(2)-③
第12回	13～15歳児の発達(中学生)			1-(1)-①,1-(1)-②
第13回	16～18歳児の発達(高校生)			1-(1)-①,1-(1)-②

授業計画	授業の内容	到達目標番号
第14回	18～30歳（高卒以上～成人前期）の発達	1-(1)-①,1-(1)-②
第15回	前期まとめ（用語解説、質疑応答など）	1-(1)-①,1-(1)-②
定期試験	筆記試験	
第16回	30～60歳（成人中期）の発達	1-(1)-①,1-(1)-②
第17回	60歳～（成人後期）の発達	1-(1)-①,1-(1)-②
第18回	ピアジェの発達心理学	1-(2)-①,1-(2)-②
第19回	フロイトの発達心理学	1-(1)-①
第20回	エリクソンの発達心理学	1-(1)-①
第21回	ケースカンファレンス(1)小学生の行動の意味や保育者の対応について 小テスト	1-(2)-①1-(2)-②
第22回	ケースカンファレンス(2)中学生の行動の意味や保育者の対応について	1-(2)-①,1-(2)-②
第23回	ケースカンファレンス(3)障害者の行動の意味や保育者の対応について	1-(2)-③
第24回	ケースカンファレンス（4）青年期の行動の意味や保育者の対応について ロールプレイ（大学の相談室）	1-(2)-③
第25回	ケースカンファレンス（5）老年期の行動の意味や保育者の対応について ロールプレイ（施設利用者）	1-(2)-③
第26回	知的障がいについて①全般的説明、知的障がいの子どもに会ったときどう接すればよいか、遠城寺式発達検査	1-(2)-③
第27回	知的障がいについて②知能テスト、知的障がい関連映画	1-(2)-③
第28回	発達障がいについて①自閉スペクトラム症候群/ビデオ視聴	1-(2)-③
第29回	発達障がいについて② ADHD、学習障がい	1-(2)-③
第30回	後期まとめ、試験範囲の説明、用語解説、質疑応答など。模擬試験問題の実施。	1-(2)-③
定期試験	筆記試験	